

祝 辞

卒業生の皆さん、ご卒業まことにめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。また、これまで愛情をもって接してこられました保護者の皆さまには、重ねてお喜びを申し上げます。

入学以来これまで熱心にご指導いただきました、仲野校長はじめ多くの教職員の皆様には深く御礼申し上げます。

皆さんは今日から、進む道はそれぞれ異なっても長い歴史と伝統ある新潟商業高校の卒業生の一員となります。そして、伝統と歴史の中で引き継がれてきた校訓の「熱・誠・忍」が、葦原魂としてこれから社会に巣立つ皆さんにとっての精神的な支柱になるはずです。私には在学中あまり意識することもなかった校訓ですが、社会人として長年経験するにつれ、この短い3文字が、幾多の困難に遭遇した場面を乗り越える原動力となり、私を支えてくれた言葉であったと思っています。

学業や部活動で目標を決めたら、それを成就するために自分の持っている情熱を精一杯発揮して、結果を勝ち取るという強い力を持ち続けることを身に着けることが出来ました。社会では一生懸命に努力を続けていかなければ成果を得ることが出来ませんし、その繰り返しは皆さんを大きく成長させていきます。また、学校や家庭の中で周囲に対し嘘や騙したりしない、常に相手を思いやり誠実な心を持つことに徹することを学びました。そうすることで、信頼や信用を勝ち得る

ことが出来、社会人としての大事な基盤を築くことが出来ました。時には辛いこともあり、厳しさや不遇に天を仰いだこともありました。しかし、それを耐え抜いて我慢をする力もこの葦原の地で学びました。

実社会は楽しいことばかりではありません。忍耐を強いられることも経験するでしょうが、目の前の課題から逃げない強い姿勢が必要とされます。皆さんは3年間で多くのことを学んだはずですが、今度は、それを実行に移していく時です。実社会においては、今まで高校生として経験してきたものとは異なる世界を感じることもあると思いますが、新潟商業高校で学んだ、「熱・誠・忍」の葦原魂を思いだして臆することなく前進してください。その先にはきっと明るい未来が見えるはずですよ。

入会していただいた同窓会は、母校や在校生の皆さんの支援を担った、年齢を超えた応援団です。先輩同窓会員は皆様の入会を大歓迎するとともに、社会に出ていく皆さんの応援も務めていきます。

今後は是非とも、同窓会の存在意義を理解して頂き毎年の総会へ参加や、会からの発信に関心を寄せてください。

皆さんのこれからのご健勝とご活躍をお祈りいたします。

令和5年3月3日

葦原同窓会 会長 阿部隆